

福井大学学術協定校への派遣留学（交換留学）月例報告書（11月）

留学先：カセサート大学

氏名：土田郁子

早いもので、あと少しで半期が終わろうとしています。日本から寒いという報告を聞くたびに、異国の地に居るのだなと改めて実感するくらいバンコクは相変わらず毎日暑いか暖かいかのどっちかの気候です。11月は、友人がマレーシアや日本からバンコクに訪れ、会って近状報告やどうでもいい話を交えるたびに意外と自分がホームシックになっていることに気が付きました。同時に今まで田舎と馬鹿にしていた福井での生活、福井大学の学習環境がどれだけ恵まれたものであったかを認識しました。こちらの生活や生活で得た人間関係も良いものですし、大切ではあるのですが、福井大学で築いた環境や人間関係が懐かしくなってきたので今少し帰りたい気分です。

11月は特に大きなイベントが無かったのですが、一つ新しいことに挑戦をしてみました。カセサート大学の日本人の友人からの紹介で、日本の企業が主催している会計とビジネスマネジメントをゲーム形式で学ぶイベントに参加してきました。イベントは丸二日間かけて行われました。ちなみに、参加者は日本人ばかりなのですべて日本語で行われました。規模は大きくないものの、なかなかハードな会計練習と、周りの参加者が日本やタイの会社で社長をしていらっしゃる方々ばかりという大仰なイベントでした。しかし、参加者の方々は、我々初心者学生にフレンドリー接してくれて、しかも助けを求めると優しくご教授してくれたので、新しいことを学ぶにあたってとても吸収しやすい環境でした。ゲームの内容は、参加者全員が会社の社長になり、商品の仕入れ、製造、販売のシミュレーションを行い、記録したこれらの利益とコストから総利益を競うというものです。マネジメント論を授業で聞くことはあっても実際に動かす経験は無かったことと、会計の方法や見方を学び、実践しながら自分で利益や損益を可視化させ、理解することの重要性など新しい経験や発見、興味が得られたので、このイベントに参加して本当に良かったと感じています。二日とも、ゲームの後に参加者による食事会が催されました。ありがたいことに社長や講師の方々のお話に混ぜていただき、就活へのアドバイスもいただき、更には美味しくてちょっと高めのご飯をごちそうしてもらいました。本当に皆様フレンドリーな方々で、私たちの大学に興味を持っていただいたので翌週にカセサート大学のちょっとしたキャンパスツアーを行いました。このマネジメントゲームのイベントは三月にもあるので、また参加しようと思っています。

留学に来る前に、グローバルコンピテンシーに「日本のビジネスマンと交流をする」「帰国した後でも連絡を取り合えるような国際的な友達をつくる」と記入した記憶があるのですが、書いていた時点では正直私には高望みな目標だと思っ

ていました。しかし、本当にご縁で今のところ目標を達成できていることに驚いています。私は内向的な性格で、新しいことをしようとすると、初日の直前に挑戦しようとしたことをよく後悔するのですが、いざ一回やってみるととても実りあるものだったというケースが多くあるので、乗り気じゃなくてもためになりそうな経験は挑戦していこうと思いました。計画的に目標を目指すというより、意図せずちょっと新しいことを始めたら結果的に目標達成することになりましたが、私のやりたいことと目標がリンクしているから達成できたことであって、自分の中で一応一つの信念みたいなものがあるのだなと気づけて安心しました。新しい友達をつくるにも同じで、最初はとても勇気がいるのですが、自分から友達になろうという姿勢を相手に伝え続けるうちに、留学を終えても連絡を取り合えるような国際的な友人を最終的につくることができました。今期の仲の良い友人は皆12月にそれぞれの国へ帰ってしまうので、1月からもこの姿勢を忘れず新しい友達を増やしていこうと思います。ですが、やはり私だけの力では無理があったので、今回イベントを紹介してくれた友人や、留学生の友人を紹介してくれた友人のおかげで実現できたことです。人との繋がりの大切さが身に沁みました、

また、私は就職活動の準備として Offer Box というアプリを使用して企業とコミュニケーションを図っています。11月は、2社の人事の方とWeb面談をする機会があり会社の説明をお聞きしたり、就活についてのアドバイスをいただいたりしました。9月にも1社Web面談をする機会があったのですが、その時には自分のやりたい業種などがあまり自分でも分かってなかったもので、とりあえずオファーが来たから話してみようと軽い気持ちで臨んだため話があまり続きませんでした。この反省を踏まえ11月は、企業のどの部署に興味があるのか、何故私がオファーされたのか、私が将来したいことは何なのか、と色々自分の中で分析してから臨むようにしました。まだまだ自己分析が足りていませんが、2社のうち1社が好反応でまた別の日に面談することになりました。ただ留学経験があるから就職に有利という考えが好きではないので、留学という機会を活かして何を身に付けたかをよりアピールするためにも日々頑張っていこうと思います。

12月は友人や一緒のクラスの人たちが帰国してしまいます。友人たちが帰ってしまうのはもちろん寂しいのですが、クラスが被っていただけの留学生たちもいい人たちだったので少し寂しいです。もう少し勇気を出して喋っておけばよかったと後悔しています。目標達成させることに勇気が必要と書きましたが、まだまだ勇気が足りてなかったみたいです。



友達とご飯へ行ったときの写真



マネジメントイベントに参加したときの写真